

## 公 表

### 第50回技能五輪全国大会「左官」職種 競技課題

次の注意事項及び仕様に従って、課題を制作しなさい。

#### 1. 競技時間

標準時間 11時間30分

- モジュール1 = 6時間30分
- モジュール2 = 3時間00分
- モジュール3 = 2時間00分

打切時間 11時間40分

※休息時間30分間含まれず

#### 2. 作業説明

別紙1のとおり

#### 3. 仕 様 (モジュール別、指示事項)

別紙2のとおり

#### 4. 注意事項・支給材料及び工具

別紙3のとおり

#### 5. 採点項目及び配点

項目 区分	採点項目	配点
施工法	置引き	22
精度	寸法 角度 水平度 垂直度 接合部 引き型	60
作業態度	整理整頓 手ぎわ	8
外観	自由課題 全体の外観	10
	合 計	100

(別紙1)

## 作業説明

1. 総作業時間は11時間30分とする。(休息時間30分は別途とする)
2. 課題の作成はモジュール形式とする。3工程に分割した作業を決められた時間内に行うこと。
3. 使用材料は無駄なく使用すること。
4. 作業台及び作業エリアは常に整理整頓すること。
5. 使用工具、工法は一部を除き、自由選択とする。(モールディングはすべて置引きとし、スケール、差し金等計測用具はJIS規格品とする)
6. 支給された材料の品名、量等を確認する。
7. 持参工具の展開は会場下見の時に行う。(付添人も可)
8. 引き型は図面寸法を採用する。
9. 置引き貼り付け材料は自由とする。ビス止め併用可(有機接着剤は禁止)
10. 貼り付けた、モールディングと壁の間は、すき間なく仕上げること。
11. 明記された寸法は総て審査の対象とする。
12. 作業台は樹脂合板12mm厚を使用する。
13. 置引き等、作業は備え付けの作業台を使用すること。(持ち込み不可)
14. 課題の下地は平ボードとする。寸法は縦、横とも1,820mmを使用する。
15. 作業エリアの床養生は主催者側で行う。
16. モールディングを切断するとき、指定寸法にあわせたまま、両側を切断できるように作成した箱定規(留め型)は使用不可とする。片方を切断した後、スケール、差し金等で寸法を測り、箱定規を移動させてから反対側を切断すること。

(別紙2)

## 仕様(モジュール別、作業内容と説明)

### モジュール1

施工日: 1日目「10月27日(土)」

施工時間: 6時間30分(8:50~12:00) (13:00~16:40)  
(午前・午後、休息時間を10分間取ること)

作業内容: 墨出し、引型の作成及び置引き作業。モールデングA、B、C、取付け。

作業説明: 中心墨、陸墨は各自で出すこと。(陸墨は中心墨の位置を基準とする))

- すべてのモールデングは焼き石膏、置き引き仕上げとする。  
吉野石膏・焼き石膏タイガー印=桜印(同製品)
- 置引きの下地に使用する押出法ポリスチレンフォーム(スタイルフォーム、1,820×450×20)を支給。  
必要であれば使用する。(持込み不可)
- モールデング、A・B・Cの取付け墨出しは12時までに完了すること。  
(貼り付け墨交差部は10~30mm長く残すこと。)
- モールデングDの取付け墨出しについては16時30分までに完了すること。
- モールデングB、Dの引き型は現地で原寸図を描き(方眼紙、支給)、  
鉄板加工を済ませ、持参した木型に取付け完成させること。
- モールデングA・B・Cを置引きで仕上げ、所要時間内に貼り付け完成させること。
- モールデングDについては施工時間内に置引きをすませること。
- 引き型は作業終了時間後、すべて提出すること。
- 午前・午後、休息時間を10分間ずつ取ること。
- 墨出し作業において型板、型紙等の使用を禁止する。  
(芯墨、陸墨を基に差金、スケール、スチール定規等を用い、実測すること)

## モジュール2

**施工日**：2日目「10月28日（日）」

**施工時間**：3時間00分（午前8：50～12：00）  
(休息時間を10分間取ること)

**作業内容**：モールデングD、加工、貼り付け。

**作業説明**：前日作成したモールデングDを指定寸法に切断、貼り付け完成させること。

## モジュール3

**施工日**：2日目「10月28日（日）」

**施工時間**：2時間00分（午後13：00～15：00）

**作業内容**：モールデングDの内壁の仕上げ。

**作業説明**：薄塗り自然素材及び指定した材料を用い錆塗りとする。

・できあがった製品の持ち込みは禁止する。

①Bドライ、粗面仕上げとする。（着色、工法自由）

②薄塗り自然素材で仕上げること。（着色、工法自由）

③薄塗り自然素材で仕上げること。（着色、工法自由）

・塗り材（自然素材）を練るとき、攪拌機は使用せず、レンガ錆等を用いて手練りとする。

(別紙3)

## 注意事項

- 競技中、工具の貸し借りは禁止する。
- 支給された材料に異常がある場合は申し出ること。
- 電動工具（丸ノコ）の使用を禁止する。
- 安全規則を守ること。ケガをした者は競技委員で協議のうえ対応を決定する。
- 休息時間及び作業終了後は速やかに参加票を提出すること。

## 支給材料・工具

番号	品名	規格	数量	備考
1	焼き石膏	吉野石膏A型25kg入り	2袋	タイガー印と桜印同製品
2	アルミ製定規	1,800mm×50mm×35mm	2本	持ち込み不可（置き引き用）
3	脚立	小（アルミ製）	1個	
4	取り舟	小	1個	残土用
5	バケツ	18リットル	2個	プラスチック製
6	作業台	1,820mm×910mm	1台	置き引用、引き台
7	置き台	1,800mm×900mm	1台	置き引き保管用
8	ミニ万力		1台	鉄板加工用
9	鉄板	350mm×250mm×0.4mm	1枚	引型製作用
10	走り定規	1,800mm×35mm×12mm	1本	
11	押出法ポリスチレンフォーム	1,800mm×450mm×20mm	1枚	（スタイルフォーム） 置引き中込め用
12	照明（投光器）	自立用	1脚	
13	既調合プラスター	軽量骨材入り 下塗り用	0.3袋	（Bドライ）